



# 大雨による水害(洪水)

Floods

## 雨の降り方と強さのイメージ



## 水害の種類と発生の仕組み

### 外水氾濫(洪水)



大雨等で河川の水位が上昇し、堤防が決壊したり、河川の水が堤防を越えたりすることにより起こる氾濫を外水氾濫(洪水)といいます。

### ダム下流域河川の氾濫



ダムの容量を上回る大雨が降ったとき、ダムの緊急放流を行います。ダム管理者からの緊急放流を行う情報をもとに、ダムの下流域に避難情報を発令することがあります。

### 内水氾濫



雨の量が下水道などの排水施設の能力を超えたときや、河川などの排水先の水位が高くなったりときに雨水を排水できなくなり、浸水することを内水氾濫といいます。

POINT!!  
道路のアンダーパスなど低い場所は水がたまりやすくなっているので注意!



POINT!!  
内水浸水想定区域図は仙台市ホームページで確認できます。



## 避難上の注意点

水害からの避難方法は、「**浸水する深さ**」や「**建物の種類**」などによって異なります。自分で最適な避難方法、避難先をあらかじめ決めておくことが大切です。



近年、全国各地で局地的大雨や記録的大雨が相次いでおり、大規模な災害に至る事態も発生しています。大雨災害発生時の行動等について、日頃から対策を行い、いざというときに備えることが重要です。

## 「早期の立退き避難が必要な区域」を設定しています

河川の氾濫により家屋倒壊や住宅の2階以上が浸水するおそれがあるなど、建物内の上階に避難する垂直避難では安全の確保が難しくなる区域を「早期の立退き避難が必要な区域」に設定しています。

### 早期の立退き避難が必要な区域

#### 浸水深3m以上の区域

一般的な住宅の2階床面の高さ以上に相当します。屋内に留まることにより命に危険がおよぶおそれがあります。



#### 避難情報発令時には…

- 警戒レベル3 **高齢者等避難** の発令を目安に、①まずは**洪水浸水想定区域の外へ避難**
- ②上記が難しい場合は、**早期の立退き避難が必要な区域外にある指定避難所などの建物の2階以上へ避難**

#### 家屋倒壊等氾濫想定区域

大雨の際に、一般的な木造住宅を押し流すほどの氾濫流や河岸侵食が発生するおそれのある区域です。



#### こんなときは要注意!

周囲の浸水が始まっているなど、外に出ることが危険な場合は、自宅の2階や近くにある頑丈な建物へ緊急的に避難し、安全を確保します。



## 河川の水位情報

主要河川では避難情報の基準となる水位の情報を観測し、災害発生の危険度に応じた水位が設定されています。



水位情報はテレビのデータ放送やこちらのWEBサイトで確認できます。  
宮城県河川流域情報システム  検索



### 氾濫の発生

**氾濫危険水位** … 洪水の発生により浸水被害が起こるおそれがある水位

**避難判断水位** … 災害発生を特に警戒すべきものとして、避難判断の参考となる水位

**氾濫注意水位** … 災害発生の危険性があり、水防団が出動して警戒にあたる水位

**水防団待機水位** … 水防団が水防活動の準備を始める目安となる水位

### 平常時の水位

